

平成 2 2 年度  
企画文化局予算要求方針

【目次】

- 1 平成 2 2 年度企画文化局予算要求総括表 . . . . . 1
- 2 平成 2 2 年度企画文化局経営方針 . . . . . 2
- 3 重点的に取り組みを行う主なもの . . . . . 4
- 4 事務事業の見直し等 . . . . . 8

# 1 平成22年度企画文化局予算要求総括表

## 【一般会計】

平成22年度要求総額 6,283,072千円  
 (平成21年度予算額 5,684,896千円)  
 前年度比 +10.5%

## 《主な事業》

(単位：千円)

事業名	平成22年度 予算要求額 A	平成21年度 予算額 B	増 減 A - B
新 九州厚生年金会館開業準備等事業	332,933	0	332,933
ブランド創造・シティプロモーション事業	9,820	7,500	2,320
多文化共生推進事業	2,492	1,000	1,492
新 アジアゲートウェイ推進事業	10,994	0	10,994
新 (仮称)日中韓東アジア文学フォーラム in 北九州	24,992	0	24,992
若松運動場改修事業	661,418	15,000	646,418

## 2 平成22年度企画文化局経営方針

「人と文化を育み、世界につながる、環境と技術のまち」の実現に向け、「元気発進！北九州」プラン（北九州市基本構想・基本計画）を着実に推進するため、市民理解の促進と行政内部の総合調整機能を果たします。

また、アジアのゲートウェイを目指した国際政策を推進するとともに、多文化共生のまちづくりを進めます。

さらに、芸術・文化、スポーツ施策の推進と北九州ブランドの浸透を図ることにより、まちのにぎわいを創出し、誰もが「住んでみたい、住み続けたい」と思うまちづくりを推進します。

### （1）市民との協働による計画的なまちづくりの推進

#### 課題

- ・「元気発進！北九州」プランの市民への理解を深め、市民とともにまちづくりを進める機運を高めること
- ・プランを着実に実施するため、行政内部の総合調整と進捗管理を行うこと

#### 方針

- ・「人と文化を育み、世界につながる、環境と技術のまち」というまちづくりの目標実現に向け、多くの市民にまちづくりに参加してもらえるように、引き続き「元気発進！北九州」プランの市民への浸透に努めます。
- ・本市のまちづくり、産業づくりを進める上で、貴重な財産である近代化遺産について、その価値を市民と共有するためのシンポジウムや、活用法を検討するための調査を行います。

### （2）北九州ブランドの浸透とにぎわいづくりの推進

#### 課題

- ・北九州ブランドの構築により市民の自信と誇りを醸成し、これらを活用したシティプロモーションを展開することで、にぎわいのあるまちづくりを進めること

#### 方針

- ・市民自身がわがまちを再発見するとともに、まちへの自信と誇りを育てることを目的に、北九州ブランドをテーマとしたワークショップを開催します。
- ・北九州ブランドを活用したシティプロモーション戦略について引き続き検討を進めます。
- ・まちのさらなるにぎわいを創出するため、市民が主体となって実施する多様なイベントを支援します。

### ( 3 ) アジアのゲートウェイをめざした 国際政策と多文化共生のまちづくりの推進

#### 課題

- ・これまで構築してきた諸都市とのネットワークを活用してアジアのゲートウェイとしての機能を強化し、アジアを中心とした国際戦略を推進すること
- ・外国人市民も地域の一員として、安心して生活できるまちづくりを進めること

#### 方針

- ・アジアのゲートウェイ機能強化のため、東アジア経済交流推進機構等を活用した経済、情報、人材などの交流を拡充するとともに、成長著しい中国沿海部における高消費者層の活力を本市に取り込む施策を推進します。
- ・ベトナムやインドなど成長著しい新興国との新たな交流の開拓に向けた調査等を行います。
- ・あらゆる市民が互いの文化を認め、理解を深めながら、対等な立場で共に生きることのできる多文化共生のまちづくりを柱の一つとした新たな計画を策定します。

### ( 4 ) 芸術・文化、スポーツを通じた創造的な都市づくりの推進

#### 課題

- ・あらゆる世代の誰もが気軽に芸術・文化、スポーツに親しむことのできる環境を整備し、次世代を担う人材を育成すること
- ・芸術家が集まり育つまちづくりの推進や、スポーツ振興を図ることにより、まちのにぎわいや、心豊かで健康的な暮らしを実現すること

#### 方針

- ・文化施策やスポーツ施策を効果的かつ計画的に推進するため、文化振興計画とスポーツ振興計画の策定・見直しを行います。
- ・東アジアを代表する文学者との交流や、本市ゆかりの芥川賞作家である火野葦平の没後50周年記念事業等を通して市民の文化意識の高揚を図るとともに、まちのにぎわいを創出します。
- ・プロスポーツチームの育成支援や、来年度供用開始予定の（仮称）響灘グラウンド等を活用した大規模スポーツ大会の誘致などにより、まちのにぎわいを創出します。

### 3 重点的に取り組みを行う主なもの

#### (1) 市民との協働による計画的なまちづくりの推進

##### - 2 ・ 新規

##### 近代化遺産を活かしたまちづくり推進事業

3, 217 千円

九州・山口地域の近代化産業遺産群がユネスコの世界遺産暫定一覧表に登載されたことを受け、市内の近代化遺産の活用のための調査を実施するとともに、候補資産等を活用したまちづくりを推進します。

##### - 1 ・ 継続

##### 「未来の北九州デザイン

(北九州の設計図づくり)」事業

8, 129 千円

平成20年度に策定した「元気発進！北九州」プランで掲げた、「人と文化を育み、世界につながる、環境と技術のまち」を実現するため、市民のまちづくりへの参加を喚起するとともに、まちづくりのあり方を調査・研究し、その推進に取り組みます。

#### (2) 北九州ブランドの浸透とにぎわいづくりの推進

##### - 4 ・ 新規

##### ディスカバー北九州キャンペーン事業

6, 149 千円

市民がまちの魅力に気づき、愛着と誇りを持てるように、本市の優れた資源や財産を見つめ直し、地域を再発見する「ディスカバー北九州キャンペーン」を展開します。

##### - 4 ・ 継続

##### にぎわいづくり推進事業

10, 255 千円

集客対策の強化のため、「集客交流計画」を推進し、民間活動や集客力のある民間イベントの支援を行います。

##### - 4 ・ 継続

##### ブランド創造・シティプロモーション事業

9, 820 千円

市民のまちへの愛着や誇りを醸成し、まちが一体となってシティプロモーションを展開していくことでにぎわいを創出します。また、本市に関心を寄せ、応援していただける方を対象とした北九州市応援団を展開し、クチコミ等を活用した本市のシティプロモーションを行います。

( 3 ) アジアのゲートウェイをめざした

国際政策と多文化共生のまちづくりの推進

- 2 ・ 新規	アジアゲートウェイ推進事業 10,994千円 上海市など、本市の海外事務所所在地等を中心として、海外の高消費者を本市に誘引するための具体的な方策検討の調査やプロモーションなどを行います。
1 ・ 継続	ベトナムとの交流・協力事業 3,000千円 ハイフォン市との「友好・協力関係に関する協定」に基づき、国際協力や経済交流等の交流を具体化させるため、互恵的戦略調査を行います。また、市及び企業関係者等によるトップセールスを展開し、協力関係を深めます。
1 ・ 新規	戦略的交流開拓事業 1,921千円 成長著しい新興国から有望な地域・都市を抽出し、その中で本市が優位性をもつ分野を調査・分析して、総合的な都市交流戦略を立案します。 中国と並んで巨大市場を形成するインドをターゲットに本市セミナーやプロモーション活動を行い、交流の掘り起こしを図ります。
- 3 ・ 継続	多文化共生推進事業 2,492千円 本市の新たな魅力として、外国人市民も暮らしやすい「多文化共生」のまちづくりを推進するため、多文化共生の推進を柱の一つとした、新たな「国際政策推進大綱」を策定します。あわせて、多文化共生の推進に関する施策を総合的・計画的に進めていくため、外国人市民による意見交換会を開催します。

( 4 ) 芸術・文化、スポーツを通じた創造的な都市づくりの推進

- 2 ・ 新規

九州厚生年金会館開業準備等事業

332,933千円

取得が決定した九州厚生年金会館の舞台設備の改修を行います。また、改修終了後には、存続を願った多くの市民に施設をお披露目するため、平成22年10月にリニューアルオープンイベントを行います。

- 2 ・ 新規

( 仮称 ) 日中韓東アジア文学フォーラム in

北九州事業

24,992千円

日中韓三ヶ国を代表する作家や詩人、文芸評論家などが参加する文学フォーラムを実施し、本市と東アジアの文化的な交流を深めます。

- 2 ・ 新規

火野葦平没後50年記念事業

5,000千円

火野葦平の没後50年を契機に、改めて火野葦平の文学や人間像に触れる事業を実施します。

- 2 ・ 継続

( 仮称 ) 北九州市漫画ミュージアム開設準備事業

49,696千円

松本零士氏をはじめとする地元ゆかりの漫画家とその作品を中心に、様々な漫画の魅力を幅広い世代に伝えるために漫画文化の拠点「( 仮称 ) 北九州市漫画ミュージアム」の開設に向け準備を進めます。

- 2 ・ 継続

( 仮称 ) 北九州市文化振興計画策定事業

3,000千円

文化振興のための諸施策を計画的に推進するため、( 仮称 ) 北九州市文化振興基本計画を策定します。

- 2 ・ 継続

北九州芸術劇場文化活性化事業

188,000千円

北九州芸術劇場のオリジナル作品の全国発信や、エンターテインメントから芸術作品までの幅広い公演の開催、地域の人材育成、舞台芸術の普及、社会貢献を目指す事業などを行います。

- 2 ・ 継 続** 若松運動場改修事業 661,418千円  
全国規模の大会を誘致し、スポーツ振興を図ることを目的として、若松運動場を野球場に改修するための建設工事を行います。
- 2 ・ 新 規** スポーツ施設自動体外式除細動器（AED）整備事業 14,398千円  
スポーツ施設を利用者が安心して利用できるように、自動体外式除細動器（AED）の整備を進めます。
- 2 ・ 新 規** スポーツ施設安全維持緊急改修工事 31,435千円  
スポーツ施設の老朽化による機能低下のうち、雨漏り等利用者の安全利用に影響を及ぼす施設の改修工事を行います。
- 2 ・ 継 続** スポーツ振興計画策定調査事業 3,360千円  
スポーツ振興のための諸施策を計画的に推進するため、北九州市スポーツ振興計画を策定します。
- 2 ・ 継 続** ニューウェーブ北九州支援事業 50,000千円  
市民に夢や感動を与え、市民が一つになれるシンボルチームをつくるため、平成22年から、プロスポーツチームとしてJリーグ2部（J2）に昇格予定の「ニューウェーブ北九州」（来季からチーム名称は「ギラヴァンツ北九州」に変更）に対し支援を行います。
- 2 ・ 継 続** 新球技場整備方針等策定調査事業 50,000千円  
北九州市スポーツ振興審議会の「体育施設のあり方について（提言）」を受け、新球技場建設について、これまでの調査・検討を踏まえ、整備方針等の策定を行います。



## (5) 市民、企業、NPO等との協働した事業展開

### - 2 ・ 新規 近代化遺産を活かした街づくり推進事業 (再掲)

3,217千円

九州・山口地域の近代化産業遺産群がユネスコの世界遺産暫定一覧表に搭載されたことを受け、市内の近代化遺産の活用のための調査を実施するとともに、候補資産等を活用したまちづくりを推進します。

### - 4 ・ 新規 ディスカバー北九州キャンペーン事業 (再掲)

6,149千円

市民が街の魅力に気づき、愛着と誇りを持てるように、本市の優れた資源や財産を見つめ直し、地域を再発見する「ディスカバー北九州キャンペーン」を展開することにより、集客を促進します。

### - 4 ・ 継続 にぎわいづくり推進事業 (再掲)

10,255千円

集客対策の強化のため、「集客交流計画」を推進し、民間活動や集客力のある民間イベントの支援を行います。

### - 4 ・ 継続 ブランド創造・シティプロモーション事業 (再掲)

9,820千円

市民のまちへの愛着や誇りを醸成し、まちが一体となってシティプロモーションを展開していくことでにぎわいを創出します。また、本市に関心を寄せ、応援していただける方を対象とした北九州市応援団を展開し、クチコミ等を活用した本市のシティプロモーションを行います。

## 4 事務事業の見直し等

### スポーツ施設予約システムの見直し

コンピュータシステムの更新に当たり、既成のパッケージシステムを利用することにより、導入・運用経費を大幅に節減します。